

第2次三郷市環境基本計画（案）の意見募集結果とその回答

- (1) 政策等の題名 第2次三郷市環境基本計画（案）
- (2) 政策等の案の公表の日 令和2年12月26日（土）
意見の募集期間 令和2年12月26日（土）～令和3年1月31日（日）
- (3) 意見の提出状況
提出人数 2人（メール：1人、郵送：0人、持参：1人、FAX：0人）
提出意見 8件
- (4) 寄せられたご意見

項目	パブリック・コメント手続による意見数
①第1章 計画の基本的事項	0件
②第2章 三郷市の将来の環境像	0件
③第3章 環境像の実現に向けた取り組み	6件
④第4章 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）	1件
⑤第5章 計画の推進	0件
⑥第6章 資料編	1件
⑦その他（①～⑥以外）	0件
合計	8件

第2次三郷市環境基本計画（案）

整理番号	項目番号	意見等の概要	市の考え方（案）
1	③	p 32. ○省エネルギー型設備の導入 LED 電球や高効率空調、 エネファーム（家庭用燃料電池） などの省エネ型設備、電気自動車など次世代自動車の普及促進に努めていきます。」のように太字の箇所の追記をお願いします。	「LED 照明や高効率空調設備、高効率給湯設備などの省エネルギー型設備」に修正いたします。
2	③	p 32. 重点事項 「次世代自動車や エネファーム（家庭用燃料電池） などの 省エネ型設備の導入や普及を図ります。」のように太字の箇所の追記をお願いします。	省エネ型設備につきましては、 1. 環境施策における文章中で例示しております。
3	③	p 32. 市民に期待する取り組み 「・太陽光発電設備やエネファーム（家庭用燃料電池）などの環境に配慮した設備を採用する」の追記をお願いします。	「太陽光発電設備や省エネルギー型設備を導入する」に修正いたします。
4	③	p 36. 持続可能な環境づくりに向けた人材育成 「インターネットを活用した情報発信や情報の共有化等を推進することで、環境事業の周知度の向上やより質の高い情報の提供に努めていきます。また、家庭や地域、 事業者 との連携・協力を図り、学校における環境教育を推進していくとともに、自然や環境について学ぶ場として、公園や緑を活用していきます。」のように太字の箇所の追記をお願いします。	事業者との連携・協力お有効な手段と考えられることから、「事業者」を追記いたします。

整理番号	項目番号	意見等の概要	市の考え方（案）
5	③	p 36. 安心・安全に暮らせる社会の形成 2013 年策定の三郷市環境基本計画後期計画に明記されていた、放射性物質への言及が明記されていないのはなぜでしょうか。また、放射線量の測定（モニタリング）は継続されていくのでしょうか。	放射線量率の測定（モニタリング）については、三郷市除染計画に基づき実施しておりますが、本計画においても、安心・安全に暮らせる社会を形成するため、放射性物質の状況把握や情報提供について明記いたします。
6	③	2013 年策定の三郷市環境基本計画後期計画における目標の達成状況、そのデータや結果の分析は行っているのでしょうか。	後期計画における主要な施策の達成状況（令和元年度）について資料編に追加いたします。各指標の達成状況等については、毎年度の実績をもとに、「環境事業報告書」を作成するとともに、環境審議会等に報告することで、PDCA による改善を図り、本計画（案）に反映しております。
7	④	地球温暖化対策についてのウエイトが大きいに感じるが、その実現を図るためには各主体の役割や政策などをより明確にし、より具体化した提言をしていただきたい。また、他の取り組みとの偏りのないよう配慮していただきたい。	地球温暖化対策は現在の社会情勢や環境行政の中で、重点的に取り組まなければならない事業となっておりますので、本計画（案）により明確な目標及び施策の体系を示すことで、具体的な政策に結び付け、市及び公的セクターの役割を今一度認識し取り組むよう努めてまいります。また、本計画（案）における各施策のバランスにつきましても、進捗管理の過程にて十分に配慮してまいります。
8	⑦	資料編 資料 13 用語集 「エネファーム（家庭用燃料電池）」 都市ガスやプロパンガス（LP ガス）から、水素を取り出し、空気中の酸素と反応させて発電するシステムです。 発電時の熱を利用してお湯を作ります。」のように追加をお願いいたします。	計画書の本文中での記載が無いため、現在の用語集のままとさせていただきます。